

いつまでも住み慣れた地域で暮らすために、
堺市でも新たな取組が始まっています。

平成30年

2月5日(月)

入場無料
申込不要

14:00~16:00 (受付開始 13:30)

場所: サンスクエア堺 B棟 サンスクエアホール
堺市堺区田出井町2-1



暮らしせるまち 堺

支え合い、いきいきと

地域包括ケアシステムシンポジウム

◆プログラム

総合司会: 関西大学 人間健康学部 教授 黒田研二氏

第1部 基調講演 (14:00~15:00)

テーマ「住み慣れた地域で暮らし続けよう!」

講師: 厚生労働省 老健局課長補佐 石井義恭氏



第2部 パネルディスカッション (15:00~16:00)

テーマ「地域で見守る~それぞれの立場から~」

〈パネリスト〉 医師会、介護関係機関、地域団体、行政

お問い合わせ

堺市健康福祉局 長寿社会部 地域包括ケア推進課

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3-1

電話: 072-228-0375 ファックス: 072-228-8918

主催: 堺市 堺市医師会 関西大学

会場案内図



JR阪和線「堺市」駅下車約300m

※ご来場の際には、電車・バス等の
公共交通機関をご利用ください。

堺市における高齢者を取り巻く状況

高齢者人口の増加

堺市の高齢者数は、平成29年9月末時点で23万人を超え、高齢化率は27.4%で上昇を続けています。特に、75歳以上の後期高齢者が増加し、介護の必要な方も増加すると推計されます。

介護保険にかかる費用の推移

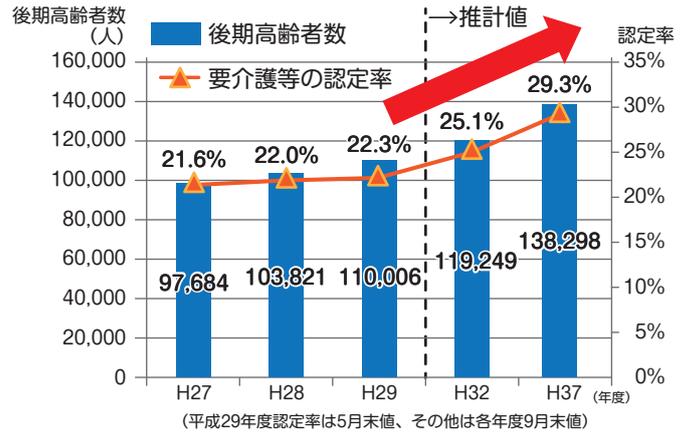
今後、堺市では、介護や医療等の支援を必要とする人が増えると予想され、介護保険にかかる費用は、平成37年には1,000億円にまで増加し、現在の約1.5倍となる見込みです。

住み慣れた地域で暮らし続けたい

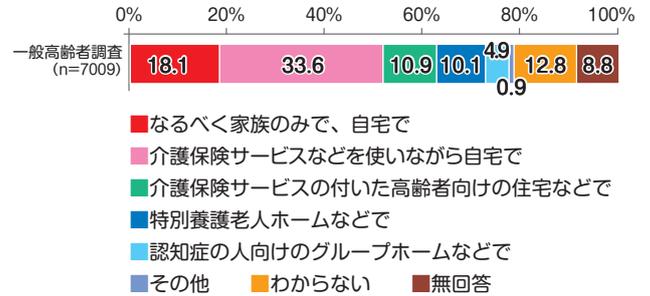
平成28年度に実施した「高齢者等実態調査」では、現在の住まいで住み続けることを希望する方が多く、約7割を超えています。

介護が必要となった場合においても、自宅で介護を受けたいという方が5割を超えており、自宅や住み慣れた地域で生活するためには、必要なサービスや支援を身近な場所で受けられる仕組みが必要です。

75歳以上の後期高齢者数と認定率の推移



介護が必要になった場合どのような介護を受けたいですか



地域包括ケアシステムとは

「地域包括ケアシステム」とは、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援をめざして、できる限り住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けることができるよう、地域で「医療・介護・介護予防・住まい・生活支援」が一体的に提供される体制のことです。

